

## ○第1回宇和島市学校再編整備検討委員会（協議概要）

### 【開催日時】

令和5年6月26日（月）18時～

### 【開催場所】

宇和島市役所 801会議室

### 【出席者】

学校再編整備検討委員会委員 16名（2名欠席）

教育長、教育部長

教育総務課 5名（課長・課長補佐・課長補佐兼施設係長・総務係長・総務係主任）

学校教育課 2名（課長・課長補佐）

生涯学習課 1名（課長）

### 【会議概要】

#### 1. 開会

#### 2. 教育長あいさつ

現行方針の見直しについて、要否も含めて検討を依頼。

挨拶後、事務局から会議資料の確認、委員・事務局紹介等を行う。

#### 3. 委員長及び副委員長の選出、会議等の公開是非

委員長及び副委員長を委員の中から選出。併せて事務局から会議成立の報告を行う。

会議は非公開、会議録は概要版を市ホームページにて公開することが決定。

#### 4. 説明事項

##### （1）学校再編整備検討委員会の設置目的

「宇和島市立小中学校適正規模、適正配置等に関する基本方針」の策定（見直し）を進めるにあたり、委員から意見を聴取し、基本方針に反映するために、当委員会を設置する旨を説明。

##### （2）学校再編整備検討委員会の検討事項

検討事項は、①基本方針の策定に関すること、②その他教育長が必要と認めたことの2点であることを説明。

(3) 学校適正規模、適正配置等に関する基本方針（概要）

方針策定の必要性、現行方針の見直し（検証）に至った背景等を説明。

(4) 現行方針に基づく学校組み合わせ案（概要）

全体に関する条件及び個別の学校に関する条件のうち、特徴的なものを説明。

(5) 児童生徒数と学級数の現状及び将来推計

前提条件及び各校毎の将来推計のうち、特徴的な学校について説明。

(6) 学校施設の現状

各小中学校の位置を地図に表して説明。併せて現行方針において統廃合の対象となった学校については、近隣校との距離及び地理的条件等を説明。

参考として、認定こども園などの現状についても説明。

(7) 学校教育のICT化

タブレット端末の導入及び活用状況について説明。

(8) 小規模校メリットとデメリット

文部科学省作成の「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」から主なものについて説明。

## 5. 協議事項

事務局から、今回の会議は“協議すべき内容の説明”が中心となり、委員間の具体的な協議は次回以降となる旨を説明。

(1) 現行の「基本方針」の見直し要否

現行の基本方針及び文部科学省作成の上記手引に記載されている学校統廃合を検討する際に、考慮すべき“視点”について説明し、事務局が作成した見直し（案）を提示。

(2) 現行の「組み合わせ案」の見直し要否

現行の組み合わせ案について説明。

## 6. その他

### ●第2回宇和島市学校再編整備検討委員会の協議予定事項及び開催日時

今回に引き続き、①基本方針及び②組み合わせ案の見直し要否について、具体的な

協議を予定している旨を説明。

事務局から委員に対して、会議終了後、次回の委員会開催日に関するアンケート調査票を提出するよう依頼。

●質疑応答（主なもの）

- ・通学手段について
- ・統廃合を検討する上で重要となる視点について（教育環境、移住促進等）
- ・今後の基本方針の見直し時期について
- ・校区見直しについて
- ・会議スケジュールについて

7. 教育部長あいさつ

8. 閉会

最後に、次回の委員会開催日に関するアンケート調査票の提出を再度依頼。

※19時20分 会議終了